



函館北ロータリークラブ会報

ロイス・アビー 国際ロータリー会長テーマ

PUT LIFE INTO ROTARY—YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を



函館米穀(株) 常務取締役 今井 定一 氏

《第1232回例会》 第 25 号 12月28日 (水)

本日のプログラム

「 フリートーキング 」

★会 長 飯田 貢一

★幹 事 南木 哲雄

1988~1989

〈第1231回例会〉第24号

12月21日の記録

- 司会 飯田 貢一 会長 ●斉唱 我等の生業
- ピジター 小樽南R.C.小松 清君、韓国・金聖秀君、函館R.C.梅津佐助君他
4名、函館東R.C.平野鎮夫君、五稜郭R.C.本田元清君
- ゲスト 函館米穀協 常務取締役 今井 定一氏、米穀課長 須藤 勝利氏
- 会長報告 飯田 貢一 会長
- 12月14日の家族夕食会は皆さんのご協力により楽しく終える事が出来ました。本当にありがとうございました。
 - ガバナー月誌の12月号が届いており、拝見すると大橋ガバナーが12月15日で全クラブの公式訪問を終了したとの事、大変ご苦勞様でした。
 - 11月の当クラブ出席率は平均で92.771%となり、11分区内で第2位。皆さんのご協力のおかげであり、ありがとうございます。
 - 久保会員・宮崎会員より夫々3ヶ月の入院治療の申出がありました。後日理事会で出席除外の手續を致したいと思ひます。皆様方健康には十分留意されますように。
- 幹事報告 西尾 昌一 副幹事
- 新入会員の推薦がきております。遠藤尚孝さんです。異議のある方は12月30日迄に書面にてお願い致します。
 - 他クラブ情報 12月23日(金)五稜郭R.C. 12月27日(火)函館東R.C. 12月29日(木)函館R.C. は各移動夜間例会となっております。
 - ガバナーノミニの事務所開設のご案内がきておりますので、お知らせ致します。小樽市潮見台2丁目4-6となっております。
 - 当クラブ1月4日の例会は夜間例会となり、PM6時より一乃松で行ないます。会費は5千円です。
- 親睦委員会 寺本 恒人 会員
- ニコニコBOX投入報告
- 飯田 会長……家族夕食会は皆さんのご協力により無事終了しました。ありが

とうございました。

石橋 会員……湯川の海岸通りの松林の並びに点心とラーメンの店「昇輝」
を开店致しました。お立寄り下さい。

村井会員・松橋会員……BOXに協力。

- 卓話 「米を巡る環境について」 函館米穀協 常務取締役 今井 定一氏
- 今日は食糧管理法或いは食糧管理制度等について少々お話をさせて戴きます。そもそも食糧管理法は昭和17年の第2次世界大戦の最中に作られたものです。とは言っても戦争が始まったから作ったものではなく、大正7年の「米騒動」に代表される様に、年により米が豊作であったり不作であったり極めて不安定な農産物であります。又、我が国が世界に向けて活躍を始めた頃でもあり、昭和12年の支那事変突入など戦時体制もあり、米を国家管理にする必要が生じてきた訳です。昭和17年に法律化され、第一には国民の食糧確保が大きな問題であったと思ひます。昨今では食糧制度は農家や私共業者保護の為に有る様な言われ方がされますが、根本的には消費者保護の為に法律・制度であります。あのオイルショック時に食糧制度がなかったらどうなっていたでしょうか。当時の狂乱物価を考えると背筋がゾワッとしたします。米は食糧法のお陰で安定供給・安定価格を守る事が出来ました。食糧法も時代の変化と共に変わってきて、以前は配給制度の基本になっていたのが配給通帳です。実際はかなり以前から使っていませんが、制度の上では昭和57年の改正まで生きていました。当時一人当りの量は1ヶ月15kgと定められており、又配給通帳は身分証明書に代るものとして大事に取扱われました。当時は米の全量が国の買上げ、国の管理でした。現在では国の管理は同じですが、全国の田圃のうち30%は減反政策をとっております。作った米のうち40%は国が買上げ、更に40%は自主流通米と言って生産者の全国団体と販売業者の全国団体の間で売買され、残り20%は生産者の自家用分です。国が買上げた政府米と自主流通米は米屋を通じて消費者の方々に販売致しております。米の生産量は昭和初期で800万t~900万t、昭和40年代には1,400万tとなり、作付面積も増えていますが反当りの収穫量が驚異的に増えております。一方消費量は昭和初期一人当り年間に150kg食べていましたが、現在では半分の75kgになっています。これは食生活の多様化と重労働がなくなった為だと思ひます。目下、米国から米を輸入しろと要求されております。輸入を反対しているのは国内で30%もの減反をしているからだと思ひます。いずれ多少の輸入を認めざるを得ないかと思っております。

本年7月に米国カリフォルニア州へ米の状況を見に行き来しました。米国内で消費する量は極く僅かで大部分は輸出向けに作っています。タイ国が不作で米国の米は殆んど出荷され、在庫は底をついておりました。米問題が発生していたので若干拍子抜けしました。米国の米は長粒種が大部分ですが、短い短粒種の日本人好みもあります。食味の結構いけるものもありました。今年の米作は余り良くなくあと2年不作が続くと余っているとはいえません。農業技術は急速に進歩したが天候までコントロール出来ません。もし食糧制度がなければ米の値段は出来秋と端境期では変わる事になるでしょう。現在は国が金利と倉敷料を補助していますから安定した価格で買う事ができる訳です。昔から米屋は地域の皆さんに可愛がられて戴いてきた商売で、私共も地元の皆様からお引立て戴くよう努力致しますので今後共宜しくお願い申し上げます。取止めのない話を申し上げましたが、これで終らせて戴きます。有りがとうございました。

◎ 出席報告

会 員 数	63 名	出 席 率	函 館 北 12月14日	9 5.0 8
出 席	48 名		函 館 東 12月13日	9 5.8 3
欠 席	15 名		函 館 12月 8日	9 4.9 8
他クラブ出席	10 名		函館五稜郭 12月 9日	1 0 0.0 0
出席合計	58 名		函 館 亀 田 12月12日	8 2.2 2
除 外 者	2 名			

次回・1月4日
プログラム

「 夜 間 例 会 」

一 乃 松 18:00

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函 館 国 際 ホ テ ル
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区



1988~1989

The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

ロイス・アビー 国際ロータリー会長テーマ

PUT LIFE INTO ROTARY-YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を



《第1233回例会》 第26号 1月4日(水)

本日のプログラム

「 新 年 交 礼 会 」

一 乃 松 18:00

★会 長 飯田 貢一

★幹 事 南木 哲雄